



『芦屋ベイコート倶楽部』(2018年2月26日開業)

2018年3月期 決算説明資料

リゾートトラスト株式会社
(証券コード4681)

業績概要、前中計「Next40」振り返り

- ・2018年3月期 通期業績 P. 3
- ・セグメント別 P. 4
- ・前中計「Next40」振り返り P. 5-7

決算ハイライト(4-3月)

通期売上高で過去最高を更新、各利益も増益

(百万円)

	2018年3月 実績	2018年3月 計画	計画比	2017年3月 前年実績	前期比
売上高	165,413	171,000	△3.3%	143,541	+15.2%
営業利益	17,742	17,000	+4.4%	13,514	+31.3%
経常利益	19,422	18,200	+6.7%	14,806	+31.2%
当期利益	11,830	11,800	+0.3%	11,010	+7.4%

<計画比>

- ・売上高は、ホテル稼働の低下などにより計画を下回りましたが、開業済み物件の販売の比重が高まったことにより利益効率が上昇し、各利益項目はプラスとなりました。

<前期比>

- ・「芦屋ベイコート倶楽部」開業に伴う不動産収益の計上増加、
「エクシブ湯河原離宮」の通期寄与、メディカル事業の拡大などにより、増収増益となりました。

事業別 売上高・営業利益 (4-3月)

本社費 (間接費) 配賦前

配賦後※従来ベースはP33に掲載

<売上高>

(百万円)

	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他		計
2018年3月実績	56,254	77,715	30,735	707		165,413
2018年3月計画	57,650	80,090	32,500	760		171,000
計画比	△2.4%	△3.0%	△5.4%	△6.9%		△3.3%
2017年3月前年実績	42,530	74,193	25,702	1,114		143,541
前期比	+32.3%	+4.7%	+19.6%	△36.5%		+15.2%

<本社費 (間接費) 配賦前 営業利益>

(百万円)

	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他	本社費 (間接費)	計
2018年3月実績	16,387	3,563	5,236	554	△ 7,999	17,742
2018年3月計画	13,770	4,570	5,860	560	△ 7,760	17,000
計画比	+19.0%	△22.0%	△10.6%	△1.0%	△240	+4.4%
2017年3月前年実績	10,572	4,554	4,556	761	△ 6,930	13,514
前期比	+55.0%	△21.8%	+14.9%	△27.2%	△1,070	+31.3%

対比数値は金額差異

中期経営計画「Next40」当初からの変動要素①

2013年4月～2018年3月

- ・前々中計期間 (2008.4～2013.3) に震災影響等により開発を先送りにした影響で、新規物件への需要が蓄積。
- ・「Next40」では、基本戦略に沿った形で各事業の新規開発を加速させ、想定以上のスピードで進展させることができ、売上高については、当初の目標を大幅に上回る結果となった。

<「Next40」基本戦略>

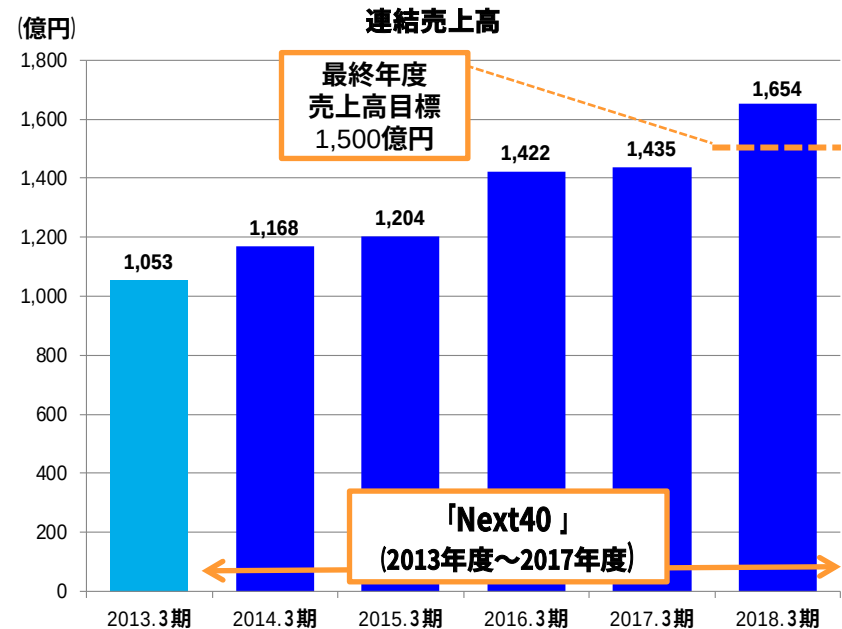
1. 会員制リゾート事業の更なる充実と永続モデル確立
2. メディカル・シニアライフ事業の拡大
3. グループ総合力を活かした複合・周辺事業の拡大

◎旺盛な需要に対して供給を加速、グループ成長に向けた経営資源を着実に強化、拡大

EX.

	実績	当初想定
会員制リゾート施設 新規着工数	6ヶ所	5ヶ所
契約高成長率	年平均約8%成長	年平均約5%成長
ハイメディック 新規開業施設数	4コース	2コース
シニア向け施設 運営増加数	8施設 (約1,000ルーム増)	5施設
一般向け検診施設 運営支援増加数	10施設※	—
海外ホテル運営	ザ・カハラ・ホテル & リゾート取得	—

※(株)進興メディカルサポート (旧(株)厚生) 連結化 等



最終年度売上高は、当初想定の
1,500億円を大きく上回る
前中計最終年度対比⇒約157%
(2013年3月期)

◎他方、開業費用や先行費用が増加 (コスト詳細P.6)

中期経営計画「Next40」当初からの変動要素②

2013年4月～2018年3月

- ・2020年の東京オリンピック開催決定やインバウンド増加等により、人件費や建築費が高騰、サービス業の人手不足。
- ・上記を当社事業に直結するリスクとしていち早く認識し、相次ぐ新規開業への人材確保、労働環境の向上に注力。
- ・人材基盤、グループ力強化への投資が増加した結果、利益面の数値目標を下回ることとなったが、退職率改善や人材採用、ES（従業員満足度）の向上など、将来へ向けた基盤づくりが順調に進捗。

<「Next40」基本戦略>

4.人材基盤、グループ力の強化

EX.

・人材基盤強化に向けた労働環境の充実

⇒ ベースアップ（2016.3期、2017.3期）、人材雇用の促進、社員寮・借上げ寮・従業員食堂ほか福利厚生の整備・改善、ダイバーシティ経営の推進、Eラーニング等教育の実施、社内情報共有システム整備 等

・グループ力の強化、リスク管理体制の充実

⇒ グループ全体でのコンプライアンス管理体制の構築・整備、監査等委員会設置会社への移行 等

<建設費高騰への対応>

エクシブ湯河原離宮 (2017年3月 開業)	エクシブ箱根離宮 (2010年3月 開業)
総事業費:約263億円 (事業予算)	総事業費:約220億円
部屋グレード:数	
S:55	S:20
SE:36	SE:23
—	EC:89
CB:96	CB:55
計:187室	計:187室

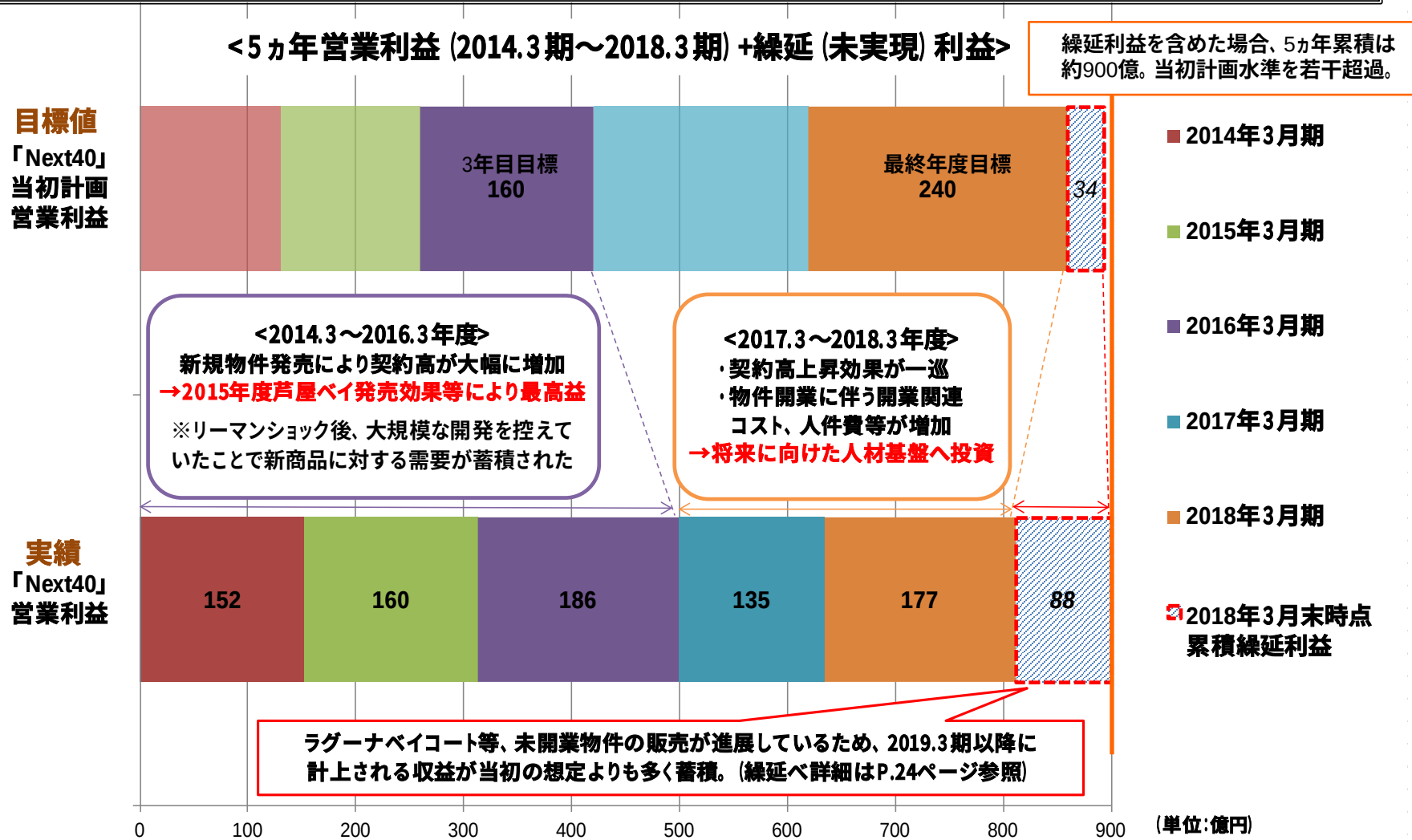
⇒より需要の強い高グレードの部屋割合を高めて吸収
(但し、開業関連費用等は当初計画想定よりも増加)

◎健康経営宣言 (2016年1月)、「ホワイト500」認定 (2017年2月、2018年2月)

「Next40」 営業利益の推移・累積

2013年4月～2018年3月

- ・2016年3月期までの計画前半、発売効果等により契約高が想定以上に大きく増加。(翌期には一巡) 計画後半には人材雇用、基盤構築・強化に積極的に投資したことで、対利益での圧迫要因となった。
- ・新規開発、未開業物件の販売は順調に進捗しており、2019年3月期以降に計上予定の繰延利益が増加。



2018年3月期実績 詳細

- ・2018年3月期の主な動き P. 9-10
- ・2018年3月期 実績詳細 P. 11-18
(契約高、運営状況、BS・CF等)

2018年3月期の主な動き①

1. 介護付有料老人ホーム『アクティバ琵琶』(滋賀県大津市) 運営開始 (2017年4月1日)
2. 第25回「リゾートトラストレディス」開催 (2017年5月26日～5月28日 於 オークモントゴルフクラブ)
3. スtockオプションとして新株予約権の発行を決議 (2017年6月29日)
4. 「みなとみらい21中央地区20街区MICE施設整備事業」に係るホテル施設用地を取得
(2017年7月18日)
5. 「ダンロップ・スリクソン福島オープン」開催コースを、昨年に引き続き提供
(2017年7月27日～7月30日 於グランディ那須白河ゴルフクラブ)
6. 「カハラ」ブランドで、ラグジュアリーホテルの世界展開を発表 (2017年10月16日)
7. 完全会員制リゾートホテル『横浜ベイコート倶楽部』ならびに
『ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜』建設工事着手 (2017年10月17日)

2018年3月期の主な動き②

8. (株)AMCが運営支援を行う『ミッドタウンクリニック名駅』（愛知県名古屋市）が開業（2017年10月17日）
9. 東京都主催「障害者雇用エクセレントカンパニー賞」受賞（2017年10月17日）
10. 新ブランド「ホテルトラスティ プレミア」創設、東京日本橋浜町と熊本市にて開業することを発表（2017年12月13日）
11. 完全会員制リゾートホテル『横浜ベイコート倶楽部』の会員権販売開始（2017年12月18日）
12. 名古屋市より平成29年度「子育て支援企業」として認定され、優秀賞を受賞（2018年1月29日）
13. 静岡県浜松市に新規事業用地取得を発表（2018年2月9日）
14. 2年連続での「健康経営優良法人～ホワイト 500～」選定（2018年2月20日）
15. 完全会員制リゾートホテル『芦屋ベイコート倶楽部』開業（2018年2月26日）
16. 介護付き有料老人ホーム『トラストガーデン四条烏丸』（京都府京都市）開業（2018年3月1日）

会員権契約状況(契約高) (4-3月)

(単位 億円)

	2018年3月 実績	2018年3月 計画	計画増減	2017年3月 前年実績	前年増減	※ 2018年3月 販売進捗率 (累計契約高)	2019年3月期 通期計画
横 浜 ベ イ コ ー ト	72	135	△62	—	+72	11.6%	141
ラ グ ー ナ ベ イ コ ー ト	208	149	+60	200	+8	55.5%	115
XIV 六 甲 SV	25	40	△14	32	△6	40.8%	25
芦 屋 ベ イ コ ー ト	103	107	△4	125	△22	67.6%	82
XIV 湯 河 原 離 宮	51	49	+3	144	△93	69.9%	55
他 既 存 ホ テ ル	83	78	+5	47	+35	—	99
ホ テ ル 会 員 権 計	543	557	△14	549	△6	—	517
ゴ ル フ	4	1	+2	3	+1	—	2
会 員 権 セ グ メ ン ト 計	547	558	△12	552	△5	—	519
ハ イ メ デ ィ ッ ク	47	49	△2	42	+6	—	51
合 計	594	608	△14	593	+1	—	570

※ 当初総契約高 (回収予定額) に対する進捗率

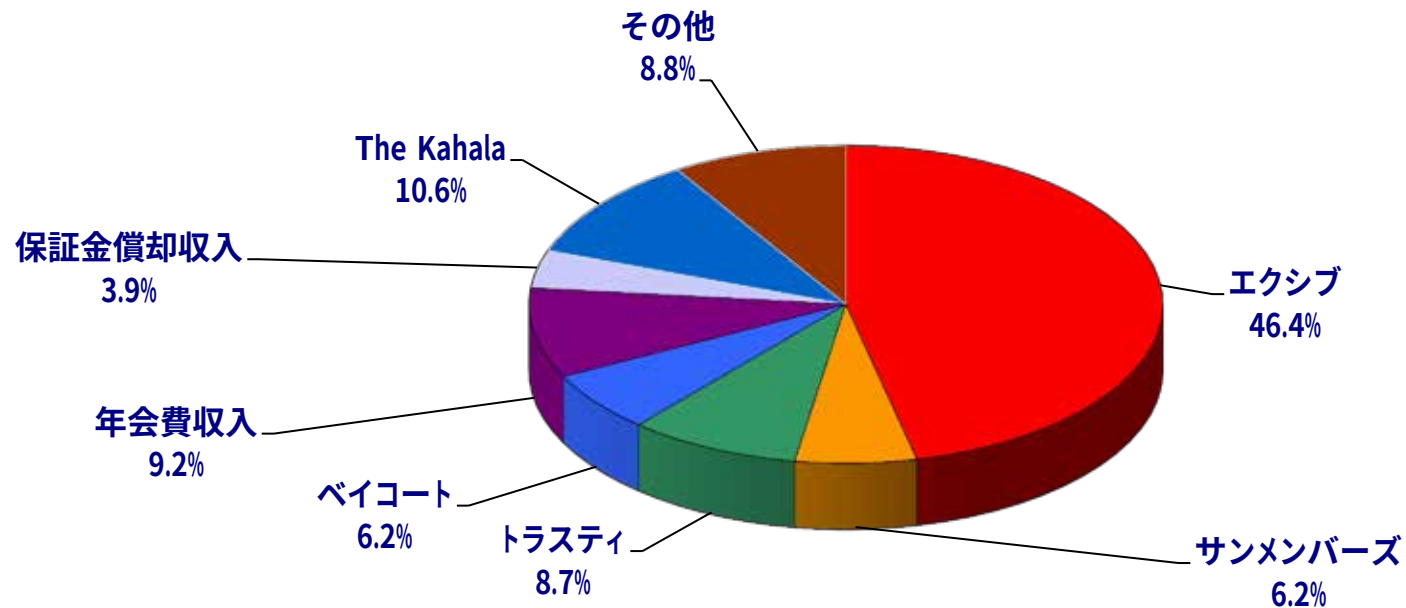
※ 横浜ベイコートは2017年12月18日販売開始後の実績 (計画は9月販売開始の前提)

会員権事業・物件別売上高(4-3月)

(単位 億円)

		2018年3月 実績	2018年3月 計画	計画増減	2017年3月 前年実績	前年増減	2019年3月期 通期計画
横 浜 ベ イ コ ー ト		65	122	△57	-	+65	126
ラ グ ー ナ ベ イ コ ー ト		190	135	+55	183	+7	103
XIV 六 甲 SV		22	36	△14	28	△5	22
芦 屋 ベ イ コ ー ト		93	97	△4	113	△21	74
XIV 湯 河 原 離 宮		46	45	+1	123	△77	48
他 既 存 ホ テ ル		70	69	+1	38	+32	60
ホ テ ル 会 員 権 計		486	505	△19	485	+1	433
繰延売上	横 浜 ベ イ コ ー ト	△35	△68	+34	-	△35	△67
	ラ グ ー ナ ベ イ コ ー ト	△105	△75	△30	△102	△4	+206
	XIV 六 甲 SV	△12	△20	+8	△15	+3	+47
	芦 屋 ベ イ コ ー ト	+212	+214	△2	△64	+276	-
	XIV 湯 河 原 離 宮	-	-	-	+102	△102	-
全 ホ テ ル 計		546	556	△10	406	+140	618
ゴ ル フ		1	1	+0	1	+0	1
小 計		547	556	△9	407	+140	619
そ の 他		16	20	△5	18	△3	△7
会 員 権 セ グ メ ン ト 計		563	577	△14	425	+137	612

ホテルレストラン等事業・業態別売上 (4-3月)



(百万円)

	2018年3月 実績	2018年3月 計画	2017年3月 前年実績	2019年3月期 通期計画
エ ク シ ブ	36,058	37,718	33,664	37,659
サンメンバーズ	4,804	4,892	4,707	4,901
ト ラ ス テ ィ	6,789	6,717	6,460	6,917
ベ イ コ ー ト	4,790	4,611	4,443	8,337
年 会 費 収 入	7,124	7,194	6,927	7,632
保証金償却収入	2,993	3,041	2,929	3,236
T H E K A H A L A	8,207	8,339	7,950	7,983
そ の 他	6,947	7,574	7,107	8,302
合 計	77,715	80,090	74,193	84,970

ホテルレストラン運営状況(4-3月)

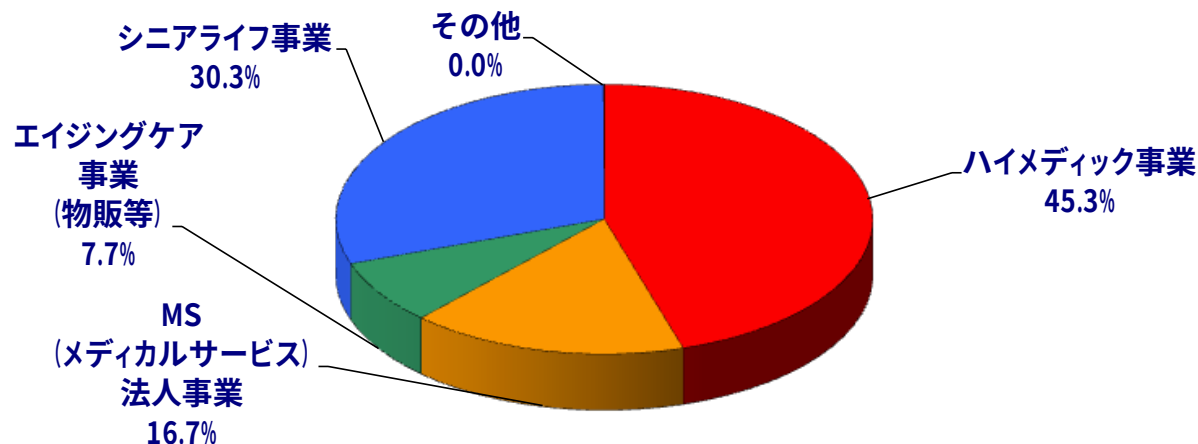
宿泊者数	(千人)				<参考>	(千人)
	2018年3月 実績	2018年3月 計画	2017年3月 前年実績	2019年3月期 通期計画	2015年3月期 通期実績	2016年3月期 通期実績
エクシブ	1,864	1,956	1,812	1,943	1,815	1,786
サンメンバーズ	431	453	444	439	496	477
トラスティ	696	688	662	697	603	637
ベイコート※	145	144	143	272	135	150

稼働率	(%)				<参考>	(%)
	2018年3月 実績	2018年3月 計画	2017年3月 前年実績	2019年3月期 通期計画	2015年3月期 通期実績	2016年3月期 通期実績
エクシブ	50.8	53.7	52.6	52.7	54.0	54.0
サンメンバーズ	60.4	63.4	62.7	61.8	64.7	65.2
トラスティ	91.7	91.8	91.2	91.8	89.7	92.5
ベイコート※	54.6	57.8	57.1	59.6	53.2	59.5

消費単価	(円)				<参考>	(円)
	2018年3月 実績	2018年3月 計画	2017年3月 前年実績	2019年3月期 通期計画	2015年3月期 通期実績	2016年3月期 通期実績
エクシブ	19,340	19,279	18,573	19,381	17,822	17,901
サンメンバーズ	11,139	10,787	10,589	11,159	9,591	9,759
トラスティ	9,752	9,751	9,754	9,912	8,835	9,667
ベイコート※	32,940	32,025	30,898	30,412	32,458	30,206

※2018年3月期実績は芦屋ベイコート倶楽部(2018年2月26日開業)を含む

メディカル事業・部門別売上高(4-3月)



(百万円)

	2018年3月 実績	2018年3月 計画	2017年3月 前年実績	2019年3月期 通期計画
ハイメディック事業	13,908	14,605	12,575	15,078
MS (メディカルサービス) 法人事業※	5,120	4,802	3,912	5,492
エイジングケア事業 (物販等)	2,370	2,186	1,904	3,114
シニアライフ事業	9,321	9,471	7,283	11,672
その他	14	1,434	26	1,351
合計	30,735	32,500	25,702	36,710

※一般向け医療施設運営支援等

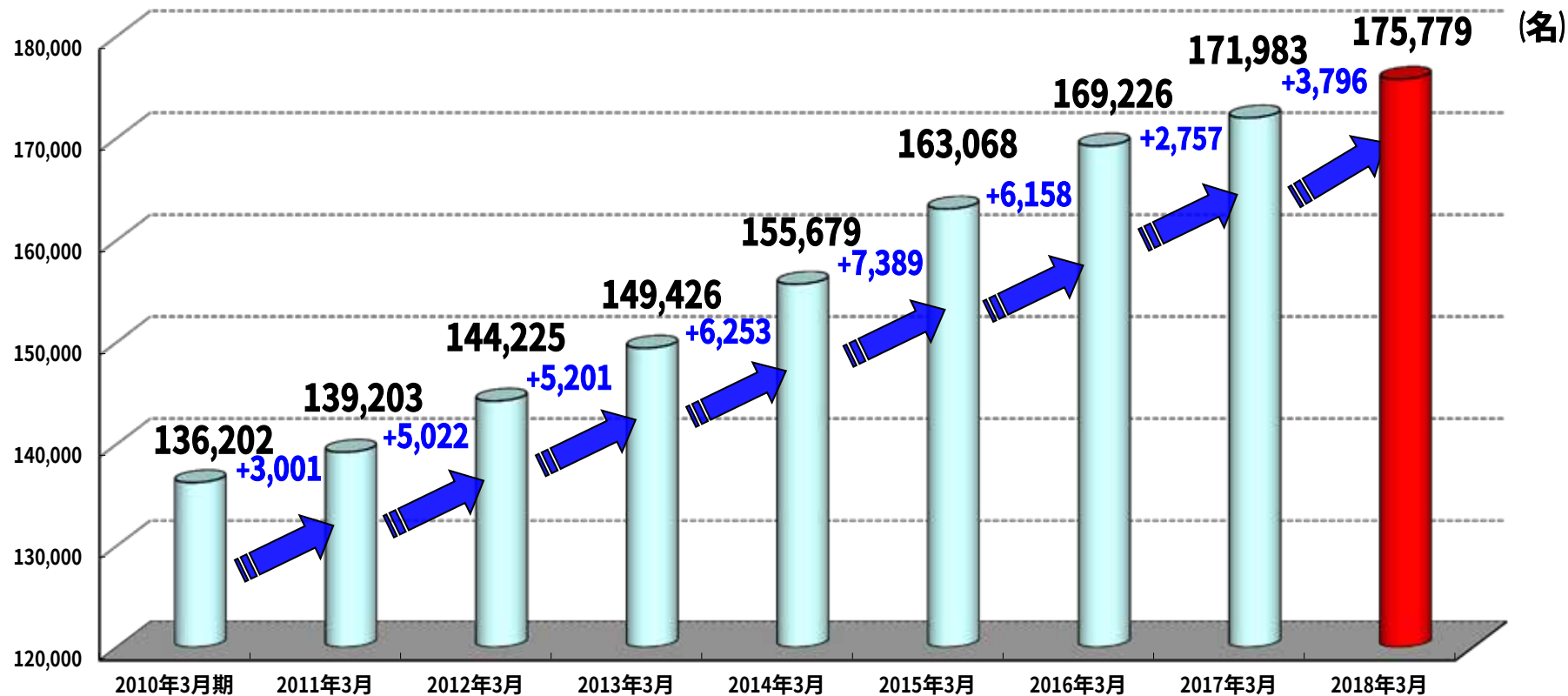
<シニアレジデンス運営状況>

	2018年3月 実績	2018年3月 計画	2017年3月 前年実績	2019年3月期 通期計画
全施設平均入居率 (%)	85.1	89.3	90.0	89.7
居室数合計 (室)	1,513	1,513	1,075	1,661

「アクティバ琵琶」運営開始 (2017年4月1日) 「トラストガーデン四条烏丸」開設 (2018年3月1日)

「らいふアシスト馬車道」事業承継予定 (2018年7月)

会員数の推移



	ベイコート	エキシブ	サンメンバーズ	ゴルフ	メディカル	クルーザー	合計	(名)
2017年3月末	13,115	76,517	34,429	31,032	16,473	417	171,983	
2018年3月末	15,793	77,220	33,572	30,671	18,124	399	175,779	
2018年3月期増減	+2,678	+703	△857	△361	+1,651	△18	+3,796	
2017年3月期増減	+2,469	△29	△674	△311	+1,341	△39	+2,757	

※会員権を複数所有されているケースについては、それぞれの会員権で1名ずつカウントしております

連結貸借対照表

(百万円)

	2017年3月期末 (前期)	2018年3月期末 (当期)	増減		2017年3月期末 (前期)	2018年3月期末 (当期)	増減
流動資産	151,430	151,652	+221	流動負債	95,778	106,153	+10,374
現金及び預金	39,063	29,366	△9,696	仕入債務	1,401	1,355	△46
売上債権	9,437	7,689	△1,747	借入金	13,816	28,078	+14,261
営業貸付金	41,553	44,041	+2,487	一年内社債	250	2,750	+2,500
有価証券	6,215	6,404	+188	未払金	31,761	28,959	△2,802
商品・原材料・貯蔵品	2,232	2,346	+114	前受金	33,532	28,564	△4,967
販売用不動産	15,634	22,776	+7,141	その他	15,016	16,445	+1,429
仕掛販売用不動産	26,931	28,116	+1,184	固定負債	207,447	190,172	△17,275
繰延税金資産	4,810	5,557	+747	社債・長期借入金	53,708	32,769	△20,939
その他	5,550	5,352	△198	長期預り保証金	102,492	101,541	△951
固定資産	270,175	269,863	△311	新株予約権付社債	30,200	29,855	△344
有形固定資産	155,824	170,600	+14,775	その他	21,046	26,005	+4,959
無形固定資産	10,391	11,001	+609	負債合計	303,226	296,325	△6,900
投資その他の資産	103,959	88,262	△15,697	純資産合計	118,379	125,190	+6,810
				株主資本	113,597	120,553	+6,956
				自己株式	△ 2,788	△ 2,212	+575
				その他の包括利益累計額	3,089	2,421	△668
				新株予約権	-	229	+229
				非支配株主持分	4,480	4,198	△282
資産合計	421,606	421,515	△90	負債・純資産合計	421,606	421,515	△90

連結キャッシュ・フロー計算書 (4-3月)

(百万円)

	2017年3月 (前期)	2018年3月 (当期)
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,249	8,456
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,881	△ 7,282
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,593	△ 9,177
換算差額	23	40
現金及び現金同等物の増減額	14,561	△ 7,962
連結範囲変更による増減額	326	66
現金及び現金同等物期末残高	40,365	32,469

2019年3月期 計画概要

- ・2019年3月期の主な動き P. 20
- ・2019年3月期 計画 P. 21
(連結業績、セグメント別)

2019年3月期の主な動き

1. 代表取締役の異動および、
ホテルレストラン本部を分割し、「ホテル＆リゾート本部」、「ホテル＆ツーリズム本部」を新設
(2018年4月1日)
2. リゾートトラストグループ中期経営計画「Connect 50」策定 (2018年4月2日)
2018年4月～2023年3月
3. 会員制リゾートホテル『エキシブ六甲 サンクチュアリ・ヴィラ』開業 (2018年4月22日)
4. 介護付有料老人ホーム『らいふアシスト馬車道』(神奈川県横浜市) 事業承継決定を発表
(2018年5月10日)
5. 第26回「リゾートトラストレディス」開催予定 (2018年5月25日～5月27日 於 関西ゴルフクラブ)
6. 「ダンロップ・スリクソン福島オープン」開催コースを、昨年に引き続き提供予定
(2018年6月21日～6月24日 於グランディ那須白河ゴルフクラブ)
7. 完全会員制リゾートホテル『ラグーナベイコート倶楽部』(愛知県蒲郡市) 開業予定 (2019年3月)

2019年3月期 通期計画

<連結損益>

(百万円)

	2018年3月期 実績	2019年3月期 計画	差異
売上高	165,413	183,600	+18,186
営業利益	17,742	19,000	+1,257
経常利益	19,422	19,500	+77
当期純利益	11,830	12,400	+569
一株あたり 当期純利益 (円)	110.82	116.16	
一株あたり 配当金 (円)	46.00	46.00	
契約高合計 (億円)	594	570	△ 24

<セグメント別営業利益 (間接費配賦前)>

(百万円)

		2018年3月期 実績	2019年3月期 計画	差異
会員権	売上	56,254	61,240	+4,985
	営業利益	16,387	16,890	+502
ホテルレストラン	売上	77,715	84,970	+7,254
	営業利益	3,563	4,170	+606
メディカル	売上	30,735	36,710	+5,974
	営業利益	5,236	5,980	+743
その他	売上	707	680	△ 27
	営業利益	554	570	+15
本社費 (間接費)	営業利益	△ 7,999	△ 8,610	△ 610
合計	売上	165,413	183,600	+18,186
	営業利益	17,742	19,000	+1,257

<対前期変動要素の主な内容>

<売上高>

- ・繰延減少 (未開業物件販売分の、次期以降への繰延)
 <前期未開業:ラグーナ・六甲・横浜 ⇒ 今期末開業:横浜のみ>
- ・繰延実現差異 (当期開業による前期からの繰延収益計上)
 <前期開業:芦屋 ⇒ 当期開業:六甲・ラグーナ>
- ・ホテル会員権販売減 (今期発売物件無し)
- ・芦屋ベイコート (2018.2開業)、六甲 (2018.4開業) 通期稼働
- ・既存施設稼働増 等
- ・年会費、保証金償却収入増 (ホテル／ハイメディック)
- ・シニアライフ事業拡大 (運営施設増加等)
- ・MS法人事業、エイジングケア事業拡大
- ・BNCT機器収入 (前期からのズレ)

<営業利益>

- ・不動産売上増に伴う原価増、開業物件原価率差異
- ・ホテル会員権販売減 (今期発売物件無し)
- ・年会費、保証金償却収入増 (ホテル／ハイメディック)
- ・新規施設含むホテル稼働増加
- ・MS法人事業、エイジングケア事業拡大
- ・シニアライフ事業拡大 (施設増加等)
- ・本社費 増加 (システム関連 減価償却費増加 等)

参考資料

- ・2019年3月期 上半期計画 P. 23
- ・繰延収益 (未実現収益) P. 24
- ・3ヶ月情報：第4Q (1月-3月) 実績詳細 P. 26-31
- ・他、参考

<参考>2019年3月期 上半期計画の概要

<連結損益>

(百万円)

	2018年3月期 上半期実績	2019年3月期 上半期計画	差異
売上高	70,110	81,900	+11,789
営業利益	5,452	6,300	+847
経常利益	6,400	6,700	+299
当期純利益	3,787	4,000	+212
一株あたり 当期純利益 (円)	35.50	37.47	
一株あたり 配当金 (円)	23.00	23.00	

契約高合計 (億円)	281	285	+4
------------	-----	-----	----

<セグメント別営業利益 (間接費配賦前)>

(百万円)

		2018年3月期 上半期実績	2019年3月期 上半期計画	差異
会員権	売上	14,977	19,860	+4,882
	営業利益	3,510	4,560	+1,049
ホテルレストラン	売上	39,611	43,090	+3,478
	営業利益	2,865	3,020	+154
メディカル	売上	15,153	18,610	+3,456
	営業利益	2,590	2,850	+259
その他	売上	367	340	△ 27
	営業利益	216	230	+13
本社費 (間接費)	営業利益	△ 3,731	△ 4,360	△ 628
合計	売上	70,110	81,900	+11,789
	営業利益	5,452	6,300	+847

<対前期変動要素の主な内容>

<売上高>

- ・繰延減少 (未開業物件販売分の、下期・次期以降への繰延)
 <前期上期未開業: 芦屋・ラグーナ・六甲⇒今期上期未開業: ラグーナ・横浜>
- ・繰延実現 (当期開業による前期からの繰延収益計上)
 <今期上期開業: 六甲 (2018.4)>
- ・芦屋バイコート (2018.2開業)、六甲 (2018.4開業) 通期稼働
- ・既存施設稼働増 等
- ・年会費、保証金償却収入増 (ホテル／ハイメディック)
- ・シニアライフ事業拡大 (運営施設増加等)
- ・MS法人事業、エイジングケア事業拡大
- ・BNCT機器収入 (前期からのズレ)

<営業利益>

- ・繰延実現 (当期開業による前期からの繰延収益計上)
 <今期上期開業: 六甲 (2018.4)>
- ・年会費、保証金償却収入増 (ホテル／ハイメディック)
- ・新規施設含むホテル稼働増加
- ・研修費・福利厚生費等増加
- ・MS法人事業、エイジングケア事業拡大
- ・シニアライフ事業拡大 (施設増加等)
- ・本社費 増加 (システム関連 減価償却費増加等)

<参考>繰延収益 (未実現収益) <通期の状況>

《未開業物件の販売における計上方法》※詳細はP.36を参照

登録料・契約時に「売上」に計上

不動産売上・不動産原価:  ホテル開業時まで繰延べとなる (契約時には収益計上されない)

※販売した期に不動産収益が計上されることを前提とし(±0)、繰延べられる期には△、実現する期には+として表記

(単位: 億円)

事業年度	2014年3月期実績		2015年3月期実績		2016年3月期実績		2017年3月期実績		2018年3月期実績		2019年3月期計画		(参考) 2020年3月期 イメージ	
未開業 (繰延) 物件 契約高	鳥羽別邸	66億	湯河原 鳥羽別邸	92億 118億	六甲SV 芦屋 湯河原	45億 301億 123億	ラグーナ 六甲SV 芦屋	200億 32億 125億	横浜 ラグーナ 六甲SV	72億 208億 25億	横浜	141億		
繰延 (不動産売上・利益)	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益
横浜ベイコート	繰延(△)								△ 35	△ 12	△ 67	△ 22	△ (未定)	△ (未定)
	繰延実現 (+)													
ラグーナベイコート	繰延(△)						△ 102	△ 32	△ 104	△ 34				
	繰延実現 (+)										+206	+66		
XIV六甲SV	繰延(△)				△ 21	△ 4	△ 14	△ 3	△ 11	△ 2				
	繰延実現 (+)										+47	+10		
芦屋ベイコート	繰延(△)				△ 153	△ 54	△ 61	△ 22						
	繰延実現 (+)								+212	※ +82				
XIV湯河原離宮	繰延(△)		△ 47	△ 13	△ 55	△ 17								
	繰延実現 (+)						+102	※ +34						
XIV鳥羽別邸	繰延(△)	△ 36	△ 11	△ 63	△ 17									
	繰延実現 (+)					+98	※ +30							
影響額合計 (単年度)	△ 36	△ 11	△ 110	△ 30	△ 132	△ 46	△ 75	△ 23	+62	+34	+185	+54	△ (未定)	△ (未定)

※繰延実現利益 (+) の実績値には、予定原価と確定原価の差異を含む

上記以外の物件も販売開始となる可能性があります

連結業績ハイライト	2014年3月期実績		2015年3月期実績		2016年3月期実績		2017年3月期実績		2018年3月期実績		2019年3月期計画	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
開示数値 (計上数値)	1,168	151	1,204	160	1,422	186	1,435	135	1,654	177	1,891	190
① 繰延 (・実現) 影響額を除いた数値	1,204	162	1,314	191	1,554	232	1,510	158	1,592	143	1,706	136
② ①+開業関連費用を除いた数値	1,204	162	1,314	191	1,554	238	1,510	170	1,592	162	1,706	155

<開業関連費用>

・ラグーナ (+六甲一部)
(2019.3期計画) : △19億
・芦屋 (+六甲一部)
(2018.3期実績) : △19億



介護付き有料老人ホーム『トラストガーデン京都四条』(2018年3月1日開業)

<参考>事業別 売上高・営業利益 (1-3月)

本社費 (間接費) 配賦前

<売上高>

(百万円)

	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他		計
2018年1-3月実績	33,660	17,619	7,702	168		59,150
2018年1-3月計画	34,100	18,050	7,950	200		60,300
計画比	△1.3%	△2.4%	△3.1%	△15.9%		△1.9%
2017年1-3月前年実績	21,780	16,690	6,401	188		45,060
前期比	+54.5%	+5.6%	+20.3%	△10.6%		+31.3%

<本社費 (間接費) 配賦前 営業利益>

(百万円)

	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他	本社費 (間接費)	計
2018年1-3月実績	10,567	△ 869	1,262	175	△ 2,515	8,621
2018年1-3月計画	9,460	△ 430	1,550	180	△ 1,960	8,800
計画比	+11.7%	△439百万円	△18.6%	△2.4%	△555	△2.0%
2017年1-3月前年実績	5,939	△ 330	890	148	△ 1,701	4,947
前期比	+77.9%	△539百万円	+41.8%	+17.9%	△814	+74.3%

対比数値は金額差異

<参考>会員権契約状況(契約高)(1-3月)

(単位 億円)

	2018年1-3月 実績	2018年1-3月 計画	計画増減	2017年1-3月 実績	前年増減
横浜ベイコート	58	56	+2	—	+58
ラグーナベイコート	38	34	+4	88	△50
XIV 六 甲 SV	3	9	△6	4	△1
芦屋ベイコート	23	26	△3	21	+2
XIV 湯河原離宮	9	6	+3	44	△35
他既存ホテル	17	15	+2	△14	+31
ホテル会員権計	148	145	+3	142	+6
ゴルフ	1	0	+0	0	+1
会員権セグメント計	148	145	+3	142	+6
ハイメディック	10	12	△2	9	+2
合計	159	157	+1	151	+8

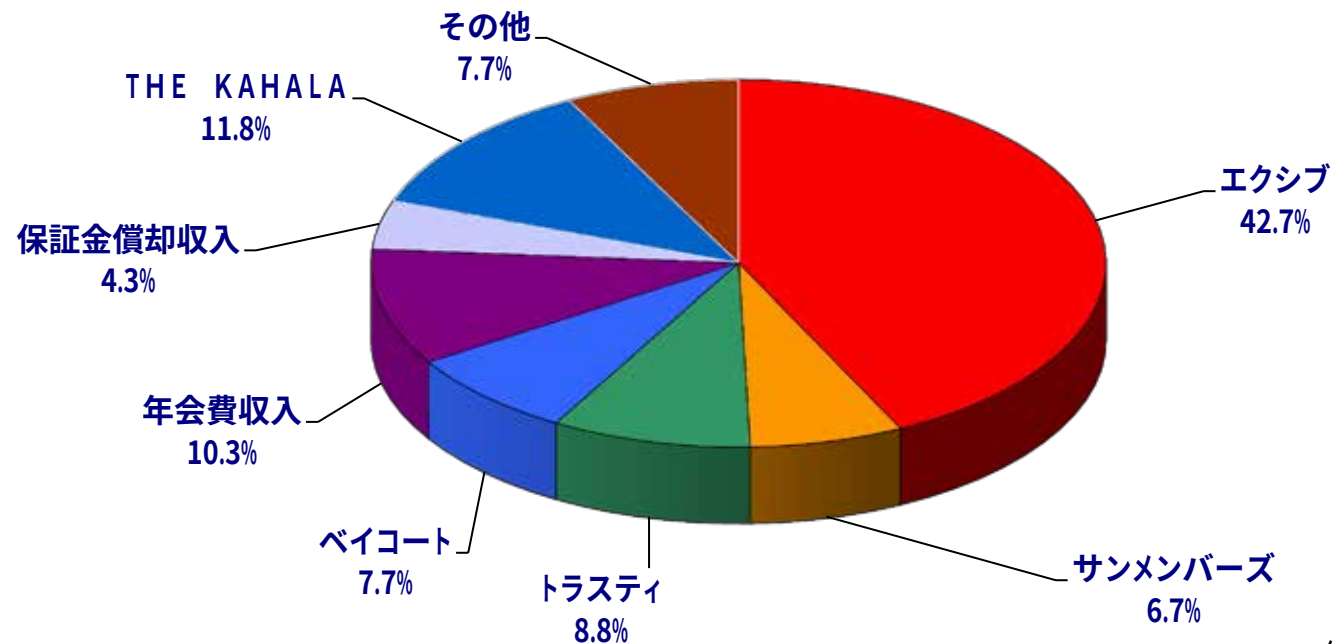
※ 横浜ベイコートは2017年12月18日販売開始後の実績

<参考>会員権事業・物件別売上高(1-3月)

(単位: 億円)

		2018年1-3月 実績	2018年1-3月 計画	計画増減	2017年1-3月 前年実績	前年増減
横 浜 ベ イ コ ー ト		52	51	+1	-	+52
ラ グ ー ナ ベ イ コ ー ト		34	31	+4	80	△46
XIV 六 甲 SV		3	9	△5	4	△0
芦 屋 ベ イ コ ー ト		21	23	△3	19	+2
XIV 湯 河 原 離 宮		8	5	+2	39	△32
他 既 存 ホ テ ル		15	14	+1	△14	+28
ホ テ ル 会 員 権 計		133	132	+0	128	+5
繰延売上	横 浜 ベ イ コ ー ト	△28	△28	+1	-	△28
	ラ グ ー ナ ベ イ コ ー ト	△19	△17	△2	△45	+26
	XIV 六 甲 SV	△2	△5	+3	△2	+0
	芦 屋 ベ イ コ ー ト	+253	+256	△3	△10	+263
	XIV 湯 河 原 離 宮	-	-	-	+145	△145
全 ホ テ ル 計		337	338	△1	216	+121
ゴ ル フ		0	0	△0	△0	+0
小 計		337	338	△1	216	+121
そ の 他		△0	3	△4	2	△2
会 員 権 セ グ メ ン ト 計		337	341	△4	218	+119

<参考>ホテルレストラン等事業・業態別売上(1-3月)



(百万円)

	2018年1-3月 実績	2018年1-3月 計画	2017年1-3月 前年実績
エ　　ク　　シ　　ブ	7,531	8,072	7,141
サ　ン　メ　ン　バ　ー　ズ	1,188	1,166	1,158
ト　ラ　ス　テ　イ	1,544	1,549	1,500
ベ　イ　コ　ー　ト	1,353	1,124	1,094
年　会　費　収　入	1,809	1,809	1,716
保　証　金　償　却　収　入	758	760	716
T　H　E　K　A　H　A　L　A	2,087	2,170	2,005
そ　　の　　他	1,346	1,396	1,357
合　　　　　計	17,619	18,050	16,690

<参考>ホテルレストラン運営状況(1-3月)

宿泊者数

(千人)

	2018年1-3月 実績	2018年1-3月 計画	2017年1-3月 前年実績
エクシブ	392	417	381
サンメンバーズ	105	109	108
トラスティ	163	164	156
ベイコート※	40	35	36

稼働率

(%)

	2018年1-3月 実績	2018年1-3月 計画	2017年1-3月 前年実績
エクシブ	43.0	46.4	44.7
サンメンバーズ	59.2	62.1	61.1
トラスティ	88.1	89.5	89.9
ベイコート※	49.9	59.0	58.6

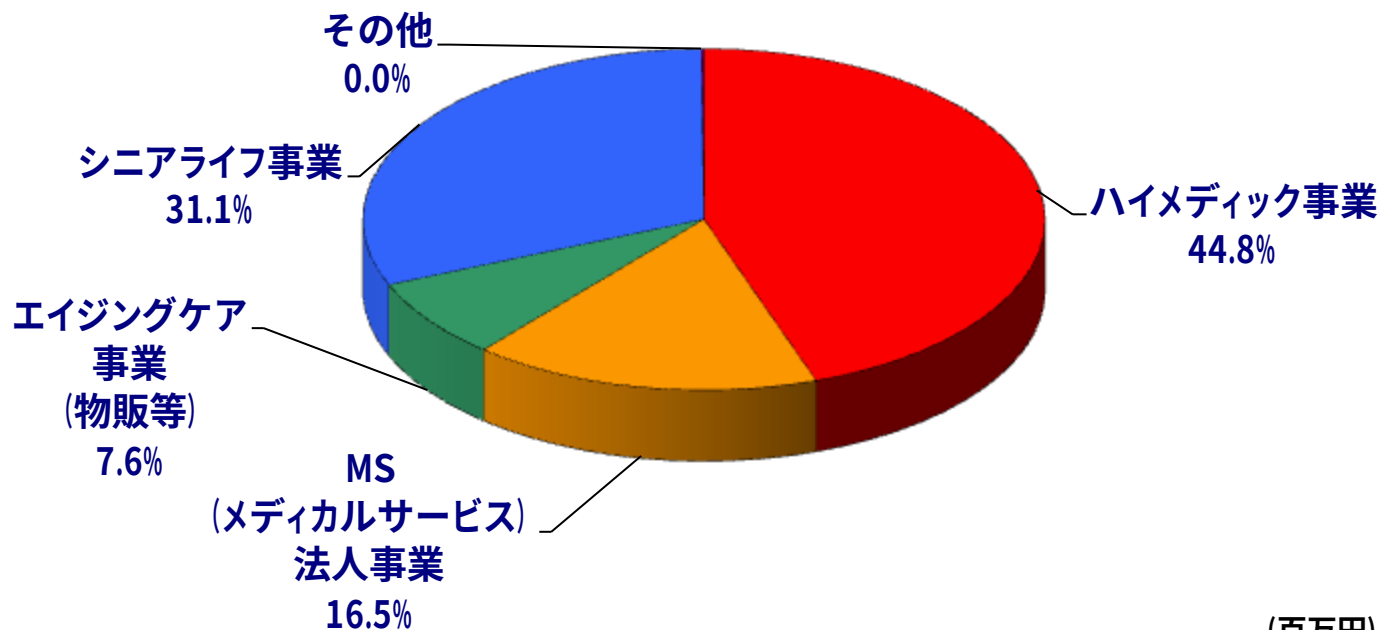
消費単価

(円)

	2018年1-3月 実績	2018年1-3月 計画	2017年1-3月 前年実績
エクシブ	19,188	19,353	18,704
サンメンバーズ	11,240	10,641	10,717
トラスティ	9,454	9,401	9,597
ベイコート※	33,232	31,459	30,143

※2018年3月期実績は芦屋ベイコート倶楽部(2018年2月26日開業)を含む

<参考>メディカル事業・部門別売上高 (1-3月)



(百万円)

	2018年1-3月 実績	2018年1-3月 計画	2017年1-3月 前年実績
ハイメディック事業	3,449	3,761	2,972
MS (メディカルサービス) 法人事業※	1,273	1,175	1,057
エイジングケア事業 (物販等)	584	573	534
シニアライフ事業	2,405	2,432	1,843
その他	△10	7	△5
合計	7,702	7,950	6,401

※一般向け医療施設運営支援等

お知らせ:セグメント別営業利益 ＜本社費(間接費)配賦に関する変更＞

今期2018.3期より、各セグメントにおける利益の状況、及び各部門が直接的に担う利益水準をより明確にすることを目的として、**セグメント別営業利益**の開示方法を一部変更しております。

＜従来 ～2017.3期＞

セグメント別に紐付けることができない本社費(間接費)について、各セグメントの配賦前営業利益の割合(構成比)をもって配賦し、配賦した後の営業利益にて開示



＜今後 2018.3期～＞

本社費(間接費)を配賦する前の営業利益を開示、及び本社費(間接費)を別掲

※本資料におきましては、移行期間として、新しい方法と従来方法のそれぞれを記載しております。

<参考>事業別 売上高・営業利益 (4-3月)

本社費 (間接費) 配賦後 ※従来ベース

<売上高>

(百万円)

	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他	計
2018年3月実績	56,254	77,715	30,735	707	165,413
2018年3月計画	57,650	80,090	32,500	760	171,000
計画比	△2.4%	△3.0%	△5.4%	△6.9%	△3.3%
2017年3月前年実績	42,530	74,193	25,702	1,114	143,541
前期比	+32.3%	+4.7%	+19.6%	△36.5%	+15.2%

<本社費 (間接費) 配賦後 営業利益>

(百万円)

	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他	計
2018年3月実績	11,294	2,455	3,609	381	17,742
2018年3月計画	9,440	3,140	4,030	390	17,000
計画比	+19.6%	△21.8%	△10.4%	△2.1%	+4.4%
2017年3月前年実績	6,988	3,010	3,011	503	13,514
前期比	+61.6%	△18.4%	+19.8%	△24.1%	+31.3%

<参考>事業別 売上高・営業利益 (1-3月)

本社費 (間接費) 配賦後 ※従来ベース

<売上高>

(百万円)

	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他	計
2018年1-3月実績	33,660	17,619	7,702	168	59,150
2018年1-3月計画	34,100	18,050	7,950	200	60,300
計画比	△1.3%	△2.4%	△3.1%	△15.9%	△1.9%
2017年1-3月前年実績	21,780	16,690	6,401	188	45,060
前期比	+54.5%	+5.6%	+20.3%	△10.6%	+31.3%

<参考: 本社費 (間接費) 配賦後 営業利益>

(百万円)

	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他	計
2018年1-3月実績	7,660	△ 312	1,127	145	8,621
2018年1-3月計画	6,940	200	1,490	170	8,800
計画比	+10.4%	△512百万円	△24.3%	△14.4%	△2.0%
2017年1-3月前年実績	4,111	△ 23	735	122	4,947
前期比	+86.3%	△289百万円	+53.3%	+18.4%	+74.3%

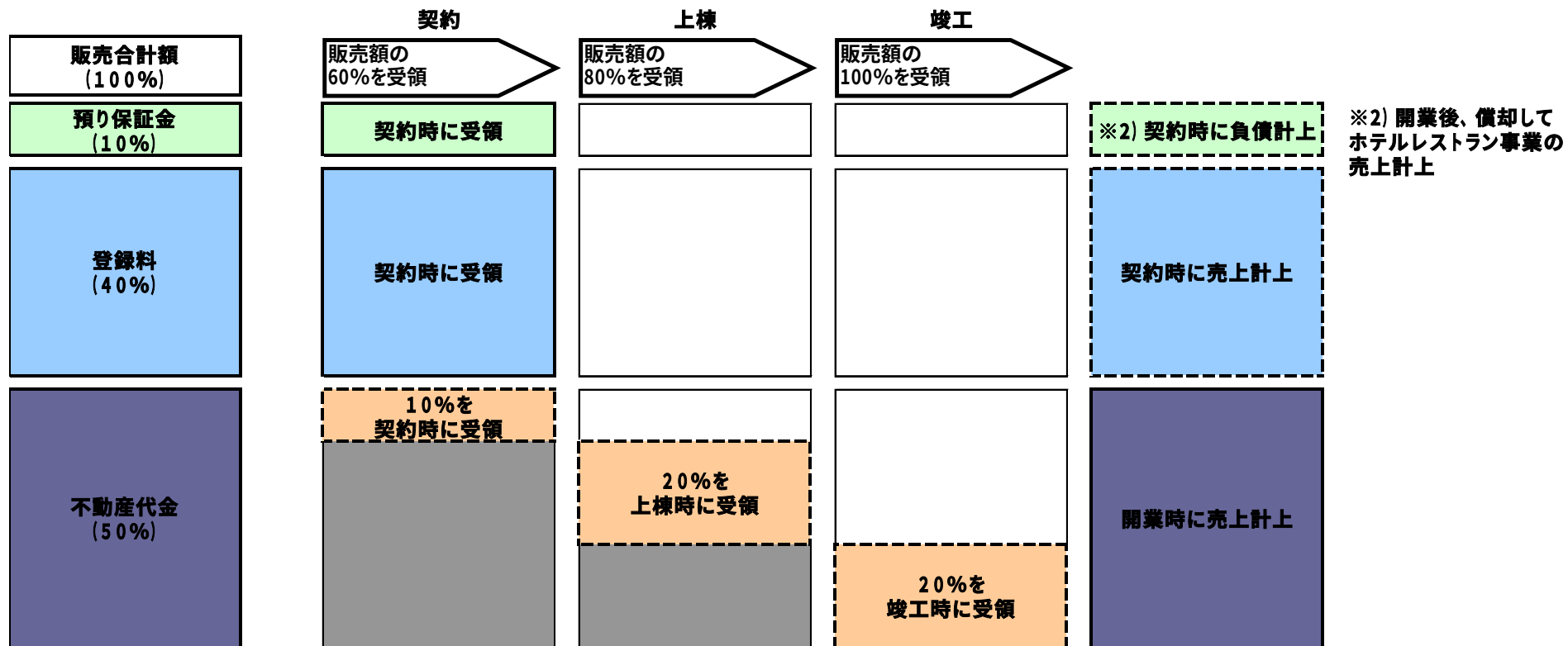
<参考>開発スケジュール(進捗状況)

<販売および開業スケジュール_2018年5月14日時点>

● 販売開始 ● 開業・取得 ● リニューアルオープン

中計		前中計「Next40」					本中計『Connect 50』					
年度		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
販売・開業 スケジュール	会員制 リゾートホテル	エクシブ鳥羽別邸					横浜ペイコート					
		エクシブ湯河原離宮						インターナショナル				
		声屋ペイコート						関西				
		エクシブ六甲SV						関東				
		ラグーナペイコート										
開業 スケジュール	ラグジュアリー (LH)		カハラ						カハラ横浜	LH① LH②		
	ホテル トラスティ (HT)	金沢			白川		日本橋浜町 熊本	HT①			HT②	
	会員制 検診クラブ	ミッドタウン		東京ベイ	京大病院 名古屋		関東			(既存施設キャパ増)		
	シニア レジデンス (SR)	御影	等々力 東横町	本郷	常盤松	アクティバ 四豪鳥丸	馬車道	SR①	SR② SR③	SR④ SR⑤	SR⑥ SR⑦	
リニューアル		箱根		別府 鳥羽	白川					熱海 新宿		

<参考>ホテル会員権の計上 (未開業物件の場合)



(例) 会員権価格が1,000万円のケース

	契約	上棟	竣工	開業	収益計上
預り保証金 100万円	100万円				※2) B/S負債計上
登録料 400万円	400万円				売上計上 (契約時)
不動産代金 500万円	(*) 100万円	(*) 200万円	(*) 200万円		売上計上 (開業時)
契約高合計 1,000万円	600万円	200万円	200万円		
売上計上額	400万円	0万円	0万円	(※1) 500万円	
				売上原価 350万円	
				年会費 13万円	

(※1) 不動産代金については、開業するまで繰り延べられ、開業時に売上計上。

※ **本資料には、将来の業績に係る記述が含まれています。**

こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包する物です。将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。



RESORTTRUST
GROUP

リゾートトラスト株式会社 IR部

<https://www.resorttrust.co.jp/>